



総会



交流会



長野県傾聴ボランティア連絡協議会

第5回定期総会

2017年5月18日(木) PM 12:50~13:40
松本駅前会館 4階大会議室

総会出席人数 68人
連絡協議会加盟グループ数 27グループ(420名)
個人会員数 3名



ご来賓の方々

長野県地域福祉課福祉人材課係長 百瀬聡美様
同主任 納谷沙織様
長野県社会福祉協議会地域福祉部ボランティア振興グループ主任 須野原一彌様
ご来賓を代表して百瀬様より温かいお言葉をいただきました。

はら村傾聴のぞみ 植松守様に議長をしていただき、1号議案~4号についてご審議、ご承認をいただきました。予定時間を超えて熱心に協議をしていただきました。貴重なご意見・ご要望をいただきありがとうございました。以下、当日協議の中でお答えしたこと、後日の役員会で確認したことなどを報告します。

予算・会計に関すること

- 会計監査員の人数は2名が一般的では?…連絡協議会の規約通りの人数。事業も少ない。
- 総会の会場は無料場所できないか…駅前会館は医師会館で会場費が安く、アクセスが最も良いので例年行っている

県・県社協からの支援に関すること

- 補助金・支援金を受けられないのか。…昨年度、支援金の申請もしたし、県へお願いにも行っているが補助金等は出せないという回答だった。連絡協議会を立ち上げた時点で、予算的な支援はできない旨伝えられている。会報「野原の歌」を県のホームページにアップしてもらったなどの支援は受けている。
- 百瀬係長より 地域振興局が担当になるが、地域の方が力を出し合ってやってほしいという方針。
- 須之原主任より 地域の社協に協力要請するという方法も考えてはどうか。

養成基礎講座について

- 協力金について知らなかった。…昨年度の会報8号(7月発行)と同時に協力依頼の文書を各グループ宛発送している。グループ責任者又はブロック責任者に確認してほしい。
- 協力金の内訳(どのグループがどれほどの金額かなど)を知らせてほしい。…用途については会計報告したとおり。グループと金額については公表はしない方針なのでご理解を。

会報「野原の歌」・PR紙について

- ここまでやる必要があるのか。(費用面でも)…傾聴等について、会員が必要としている情報や他のグループの活動状況などをお知らせすること、会員間の共通理解を図ること、傾聴についての啓発などを目的として会報を発行している。会報を通じて、会員同士が仲間であるという意識を持ってもらえたらと考える。PR紙については連絡協議会未加入のグループ・個人への呼びかけ、行政や関連福祉施設等の傾聴活動についての理解啓発にも使用できる。会員各自で活用を。手にとって読んでみたいという気になるきれいな紙面作りを心がけている。ネット印刷なので家庭用プリンターの印刷の半額以下。以上ご理解ください。紙面へのご要望はいつでもどうぞ。工夫します。

交流会 ～明日の傾聴をめざして～



コーディネーター 木戸 亮 氏 傾聴みみずく
話題提供

千曲市傾聴ボランティア グループ ミミ 青木 修 氏
佐久穂町傾聴ボランティアの会「恵」 松澤 恵次 氏
傾聴ボランティア 木曾 手塚 弓子 氏
傾聴ボランティア辰野 武田 正子 氏

開始に当たってコーディネーターより
今日よりも明日のよりよい傾聴のために。傾聴の利用者さんとよりよい時間を共有できるように。私たち傾聴者がこの思いを共有できるように意見交換し、「何か」を持ち帰ってほしい。

4人の話題提供者から、ご自分のグループの現状や課題などのついて発表していただいた後、
①定例会 ②実際の傾聴活動 ③会員の拡大 の3点を意見交換の柱としました。

① 定例会について

話し合いを充実させ、出席メンバーを増やすためにどのような方策が必要か。

定例会の行事を明確にする(研修会・講座など積極的に)。研修担当を決めている。定例会レポートを順番に出してもらうなど参加意識を高める。少人数グループを作り話しやすくする。グループに属しているなら定例会に参加する義務も生じる。

グループに属しているからこそ楽しく充実した傾聴ができる。そのための有意義な定例会をめざしたい。魅力的な会にする努力が必要。

② 実際の傾聴活動について

会員であっても、実際の傾聴活動をするメンバーは限られてしまう。男性会員も少ない。傾聴するメンバーをどのように増やしていけばいいか。積極定期的な傾聴活動につなげる方法は何か。

傾聴の認知度は高いとはいえ、地味な活動。

他のボランティアグループに属していたり、現役で働いているメンバーもいて、活動に踏み切れないこともある。地域ケア会議への参加・ケアマネージャー・社協・民生委員などとの連携で活動を充実させるなどの方策が考えられる。

③ 会員の拡大について

今回は時間切れとなってしまう、意見交換できませんでした。何らかの機会に話し合うことができればと思います。

話題提供者の4人の方にはお忙しい中、資料の作成していただき、貴重な話題を提供していただきました。感謝申し上げます。

参加者の皆様、長時間の意見交換ありがとうございました。収穫があれば幸いです。

講座・講演会のお知らせ

講演会 「物忘れの効用」 富士見高原病院統括院長 矢澤正信医師

2017年 8月27日(日) PM2:00~4:30

主催 はら村傾聴のぞみ 富士見町傾聴やまぼうし

会場 原村地域福祉センター

参加費 無料

問い合わせ 0266-74-1122(弓削)

傾聴ボランティア養成基礎講座

2017年 9月8日(金) A.M.11:00~5:00

9月9日(土) A.M.10:00~4:00

10月20日(金) A.M.10:00~4:00(フォローアップ講座)

主催 傾聴ボランティア木曾

講師 ホールファミリーケア協会 理事長 鈴木絹英先生

会場 木曾町郡民会館

受講料 2000円

申し込み 0264-48-2133(長谷川)

役員会報告

6月23日(金) 岡谷市諏訪湖ハイツ

◎総会・交流会総括

◎講演会計画



養成講座・スキルアップ講座・研修会などの情報をお寄せください
会報紙面で広くお知らせいたします。
連絡先は、長谷川代表又は広報担当 弓削 あて。

長野県傾聴ボランティア連絡協議会
代表 長谷川 昭 TEL FAX 0264-48-2133
携帯 09043981187
male kimama2@ot.kiso.ne.jp



会報担当 弓削 淑子
TEL FAX 0266-74-1122
male yugetora@po30.lcv.ne.jp
☎ 391-0115 諏訪郡原村原山17217-2199

